

3月定例市議会の概要

平成7年3月定例会は、3月3日に開会、市長より施政方針と一般・特別・企業会計合わせて545億5、737万円にのぼる7年度予算や条例の制定・一部改正等33議案が提出された。

8日・9日及び10日にわたり10人の議員が市政の推進や予算編成の方針について、活発な議論を展開した。

9日には、6年度一般会計・特別会計の補正予算など15件が提案され、当初提案の議案と合わせ、常任委員会に付託し、審査を行い、最終22日には、人事議案も含め議案49件をすべて原案どおり可決した。

請願1件、意見書3件を採択した。

主な議決内容

7年度各会計予算

・一般会計 251億1800万円
・特別会計 211億3700万円
・企業会計 83億237万円

一般会計の主な事業

(総務関係)

▼JR・KTR鉄道高速化事業補助 3億850万円

▼固定資産(土地、家屋)現況調査 1億300万円

(選挙関係)

▼民生関係 9630万円

▼ホームヘルパー詰所整備・人員増ほか 4610万円

▼同和对策費(地区道路、下排水路ほか) 6億1310万円

▼地域福祉基金積立 1000万円

(保健衛生関係)

▼斎場建設 10億5290万円

▼清掃工場新設計画調査 2500万円

▼合併処理浄化槽設置補助 1220万円

(労働関係)

▼勤労者住宅資金融資制度預託金 8000万円

▼シルバー人材センター(作業棟新設ほか) 8000万円

任意就業事業

(農林業関係)

▼農林漁業体験実習館(こぶし荘)建設 6370万円

▼農業農村整備事業(農道、老朽ため池、多目的集会所ほか) 740万円

(農林業関係)

▼農業農村整備事業(農道、老朽ため池、多目的集会所ほか) 1億3050万円

(農林業関係)

▼農林漁業体験実習館(こぶし荘)建設 5億8220万円

(農林業関係)

▼農林漁業体験実習館(こぶし荘)建設 6060万円

(農林業関係)

▼農林漁業体験実習館(こぶし荘)建設 1380万円

(農林業関係)

▼農林漁業体験実習館(こぶし荘)建設 620万円

(農林業関係)

▼農林漁業体験実習館(こぶし荘)建設 580万円

(農林業関係)

▼農林漁業体験実習館(こぶし荘)建設 10億1900万円

(農林業関係)

▼農林漁業体験実習館(こぶし荘)建設 9億9210万円

(農林業関係)

▼農林漁業体験実習館(こぶし荘)建設 5億1480万円

(農林業関係)

▼農林漁業体験実習館(こぶし荘)建設 8億1570万円

(農林業関係)

▼農林漁業体験実習館(こぶし荘)建設 1億2690万円

新設条例の主なもの

『福知山市自転車等の放置防止に関する条例』

公共の場所における自転車等の放置防止をはかるうとするもので、

放置禁止区域を指定し、撤去・保管に要した費用を3千円以内で徴収することができ、引き取りがない場合等は市において処分することができるとが定める。

監査委員の選任について

宇土3番地の9 丸田孫一氏の再任に同意した。





3月定例会

一般質問



中小企業の人材確保

ジャスコ出店と商店街の振興策

政 和 会

【質問】①バブル経済崩壊後企業の業績は大きく落ち込み、とりわけ中小企業は著しく、人材の確保も難しい。市としてはどんな対策をとるのか②ジャスコの出店は市の商業構造を大きく変える。既存商店への支援が必要不可欠だ。今後どのような支援をするのか。

【答弁】①景気回復の兆しが見えはじめたが、それほど芳しいものではない。毎年開催の企業アピールには、今年度は157社が参加し、1千620人が訪れた。就職への高い関心の現れだと思う。府福知山職安の調べでは市内の就職率は97・4%、長田野の操業が当初の計画どおり進んでおらず、完全操業を働きかけた②昨年5月26日にジャスコから大店法三条申請があり地元説明が9月26日に終わった。その後ジャスコから建物市街化調整区域にからないよう変更する知らせがあった。4月末をめどに五条申請をすると聞いている。商店への融資限度額を400万円から500万円に、アーケード改修、商店街の研修やイベントへの助成など、大型店と既存商店街との共存共栄が図れないかと考えている。

新年度予算の問題点・

同和行政の終結とジャスコ問題

日本共産党市会議員団

【質問】①一般会計は4年前に比較して21・8%、その内、民生費は7・4%、教育費8・5%増。農林事業費5・7%減となっている。大きな伸びは土木費約50%で今年は道路新設改良の70%が同和対策。借金もふえ、公共料金も値上げ、一方で基金は54億円になっている。市長の見解は②同和行政を終結し、一般行政へ移すのが大きな流れとなっているが、本市では同和行政が肥大化し、個人施策の見直しに手をつけていない。見解は③ジャスコ出店について、市長は大企業の立場か、それとも、小売業者や卸売業者8千人とその家族の立場か。説明会で、開発問題に関して「特例がある」と発言したジャスコの体質についての見解は。

【答弁】①数字だけの評価でなく内容をみてほしい。健全財政を維持する②これまでの同和事業は正しかった。市民は納得していないというが、議会では承認されている。残事業は、期限内に執行し、個人施策の見直しは、国や府の見解を待つ③規制緩和が今の趨勢であり、消費者利益が第一だ。説明会での発言は、個人の発言であり、企業の体質ではない。

第3次総合計画策定・斎場・

食肉センター・市民病院について

民政クラブ

【質問】①第3次総合計画策定の予定と審議委員に若手や婦人の起用を②斎場の工期と完成後運営の留意点について③食肉センターの建設はどうしても必要なのか④市民病院の医療機器・施設の充実について。

【答弁】①これまでにアンケート調査などで、市民の意見や要望の集約作業を進めてきた。今後は、来年1月完了を目的に審議会です分検討を頂く。委員は35名以内なので各界・各層から幅広く選任したい。青年や婦人層の代表については特に考慮して人選をすすみたい②斎場の建設は工事費19億円余で、8年3月末には完成できるよう努力したい。完成後の祭場や売店などの運営については問題のおこらないよう十分検討してすめていきたい③広域市町圏での事業であり当市だけの都合ではむずかしい問題もあるが、食肉の流通状況も大きく変化している現状を十分ふまえ、慎重に検討・協議し決定をしていきたい④7年度はガン治療用の高額機器の導入や、看護学校の建物充実など行う。これで高額医療機器は当面充足できたことになる。

高齢者保健福祉計画の実施方針と

市民病院の実情及び大学対策

社会クラブ

【質問】①昨年、高齢者保健福祉計画が策定されたが、この具体的実施計画は②市民病院開設以来の充実内容は③京都短大の四年制大学コース設置構想に対する援助方針について。

【答弁】①本市の高齢化率は全国平均を超過す17・4%であり、今後の本市の重要施策の一つである。本市としては在宅三本柱、即ち(1)ヘルパーの増員(2)デイサービス(3)ショートステイの充実を中心に年次計画にそって充実していきたい。今年度はヘルパーの4名増、入浴サービスの拡大、痴呆性老人対策の民間施設への援助等を行う②市民病院は開設以来、診療科の5科増ほか、医療機器に約9億円の投資及び職員86名の増員を行ったところ、救急体制の充実、入院、外来患者が大幅に増加し、市民の期待にそった病院になりつつある③京都短大の四年制大学コース設置方針は大変ありがたいことである。本市はかつて大学誘致運動を行った経過があり、用地の確保、建物援助等、できる限りの協力をした。



女性の登用

幼稚園・保育園等について

福政会

【質問】①世界では、女性の大統領や首相もあり、日本でも衆参両議員761名中女性議長も含め52人、府会議員は7人が女性である。本市の行政委員会や部課長の登用状況及び今後の方針は②小・中学校へき地保育園3園は市立保育園と同様の運営にできないか③由良川流域で、子供がのびのびと遊べ、自由に魚とりができるよう子供の鑑札代500円を出せないか④公設地方卸売市場の今後のあり方は⑤同和対策と法期限について。

【答弁】①各行政委員や市職員的女性登用を更に考えていきたい②幼稚園・保育園は、学校と違い義務教育でないのでご理解願いたい。へき地保育園3園は、現行でお願いしたい。上六保育園移転改築は、用地問題の解決が先決③子供の入漁料の無料はむずかしい④公設地方卸売市場は専門家の診断をお願いしているので、結果をまつて検討していきたい⑤地対財特法は、あと2年となっている。残事業の消化に努めたい。

調和と秩序ある都市づくりと

心豊かな人づくりについて

新政会

【質問】①都市基盤整備（土師北區画整理、小松ヶ丘団地周辺整備）、農林業の振興（新食糧法、造林の推進）②教育行政（いじめと登校拒否）③第3次総合計画。

【答弁】①土師北土地区画整理事業の施行については、排水の問題があり、関係機関にお願いしているが解決していない。排水事業費は50億円以上かかると聞いており市だけではとうてい出来ない。見通しがつかないと無理である。小松ヶ丘団地周辺整備工事は平成8年度から実施する。新食糧法は今年11月から施行され、指標面積は58・1haが追加される。造林については、国土の保全、水資源の保持からも必要で、森林組合の協力を得て進めている②いじめについては本年度1月末で19件あり、うち18件は解決した。早期発見、早期対応に心がけている。登校拒否の児童、生徒が学校に行けるよう援助、指導する適応指導教室「けやき広場」を昨年6月から開設している③市総合計画に基づいて、今日まで都市基盤整備事業を進めてきた。人口問題の点もあるが、基本構想の改正は考えていない。



《多くでた質問から》

阪神・淡路大震災と

本市防災の諸対応について

【質問】①被災地に対する本市の救援活動は近隣他市と比べてどうであったか②震災により本市内の中小企業への影響と今後の見通しは③本市財政に及ぼす影響は④防災資金融資制度の意図は⑤こうした大震災を教訓に本市独自の緊急対応のマニュアルづくりは⑥府防災計画には、福知山市が震度6～7の由良川沖地震が想定されているが、どのように対応するのか。

【答弁】①他市もだいたい同じ状況の活動が行われているようであるが、本市はガス、水道などの企業をもっている分だけ多いと考えられる②特に大きな影響は今のところないが、復旧工事などが進むにつれて関係資材や人件費のアップ等が考えられる。今後をよく見守って対処したい③本市財政についても当然きびしいものが予想されるので7年度の予算についても特別交付金の減額を頭において実績より1億円減額計上した④危険個所の補助制度として私有地にかかる部分について救済の方法がなかったため、これを契機にこの制度を発足させることとした⑤マニュアル作りは大切なことと思っているが、今後、府などの指導等も考えられるので、それらを併せ研究、検討していきたい⑥情報収集、火災防止、住民の協力、近隣市町の連携が大事と思う。公共施設や、とくに老朽ため池の総点検は当然行う。2、070万円の防災費を計上したが、今回の震災で犠牲の多かった65歳以上の人は、本市で1万6千人、老朽住宅も1万3千戸程度あり、最悪事態を想定し計画を見直す。なお、本市は、地震観測点にされてもよい場所と思う。

編集後記

平成6年5月2日、議会だより第1号を発行して以来、丸1年が経過いたしました。

開かれた市議会、市民の皆様への活動や審議の状況を広くお知らせするため、編集委員一同努力してまいりました。

何分にも、限りある紙面でその目的を十分果たすことができなかったこともありますが、更に紙面の充実に努め、市民のみなさんに、より親しんでいただくよう努力して参る所存でございますので、今後ともよろしくお願いいたします。

編集委員会



議 決 結 果

請 願

(採択したもの)

◇ 障害者小規模作業所に対する国庫補助金制度の充実を求めている意見書提出に関する請願

<全員賛成の議案>

議案番号	議 案 名
73	平成7年度国民健康保険診療所費特別会計予算
74	〃 用品調達事業特別会計予算
76	〃 簡易水道事業特別会計予算
77	〃 下水道事業特別会計予算
79	〃 休日急患診療所費特別会計予算
80	〃 公設地方卸売市場事業特別会計予算
81	〃 老人保健医療事業特別会計予算
82	〃 福知山駅南土地地区画整理事業特別会計予算
83	〃 農業集落排水施設事業特別会計予算
84	〃 荒河・岩井土地地区画整理事業特別会計予算
85	〃 産業廃棄物処理事業特別会計予算
86	〃 石原土地地区画整理事業特別会計予算
87	〃 福知山駅周辺土地地区画整理事業特別会計予算
88	〃 ガス事業会計予算
89	〃 水道事業会計予算
90	〃 病院事業会計予算
91	市職員の育児休業等に関する条例の一部改正条例の制定
95	市民病院の企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部改正条例の制定
96	簡易水道供給条例の一部改正条例の制定
97	市立学校設置条例の一部改正条例の制定
99	福知山駅周辺土地地区画整理事業特別会計条例の制定
100	自転車等の放置防止に関する条例の制定
101	和久市・厚地区土地地区画整理事業特別会計条例の廃止
102	和久市・厚地区土地地区画整理事業の施行条例の廃止
103	辺地総合整備計画の策定
105	平成6年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)
107	〃 簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)
108	〃 老人保健医療事業特別会計補正予算(第3号)
109	〃 福知山駅南土地地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)
110	〃 農業集落排水施設事業特別会計補正予算(第2号)
111	〃 産業廃棄物処理事業特別会計補正予算(第2号)
112	〃 石原土地地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)
113	〃 病院事業会計補正予算(第4号)
114	職員団体の登録に関する条例の一部改正条例の制定
115	市職員退職年金等の支給に関する条例の一部改正条例の制定
116	訴訟の提起(裁判上の和解を含む)
117	市道の認定及び廃止



国、府へ提出した意見書

◇ 地方分権の推進に関する法律の早期制定に関する意見書
 ◇ 障害者小規模作業所に対する国庫補助金制度の充実に関する意見書
 ◇ 震災対策の抜本的強化に関する意見書

<賛成多数の議案>

議案番号	議 案 名
71	平成7年度一般会計予算
72	〃 国民健康保険事業特別会計予算
75	〃 と畜場費特別会計予算
78	〃 住宅新築資金等貸付事業特別会計予算
92	市税条例の一部改正条例の制定
93	廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正条例の制定
94	国民健康保険条例の一部改正条例の制定
98	市立幼稚園保育料条例の一部改正条例の制定
104	平成6年度一般会計補正予算(第5号)
106	〃 と畜場費特別会計補正予算(第2号)
118	専決処分の承認
119	監査委員の選任

